



ロアッソ熊本 2020 活動報告

ROASSO KUMAMOTO 2020 ACTIVITY REPORT

ごあいさつ

2020シーズン、応援してくださった皆様へ

謹啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、弊クラブの活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020シーズンは、コロナ禍で国内外の様々なスポーツ興行が自粛されました。開催が危ぶまれたJリーグにおいては、スタジアムでの最大限の感染防止対策に努め、すべてのリーグ戦を無事に終えることができました。

私たちは、クラブスローガン「繋続 (TSUNAGI)」のもと、J2リーグ昇格を命題としてチーム・クラブが一丸となって戦ってまいりました。

チームは、新監督に大木武を迎え、イニシアティブをとるアクションサッカースタイルの継続を掲げ、ファンを魅了する攻撃的なサッカーを繰り広げてきました。早い段階から大木スタイルがチームに浸透し、得点力が向上するなどして前半戦は昇格圏内の2位で折り返すことができました。しかしながら、後半戦に入ると他チームの分析が進み、失点を重ね敗戦が増え勢いに陰りが見え始め、大事な試合を落とすなど皆様の期待を裏切る結果となりました。最終的に16勝6分12敗、第8位の戦績で、J2リーグ昇格を逸してしまい、皆様との約束を果たせなかったことに対して大変申し訳なく、深くお詫び申し上げます。2021シーズンもJ3リーグで戦うことになりましたが、2年目を迎える監督の大木武のもと、アクションサッカーを貫き、更に深化させ、メンタル、技術、戦略性も向上した強いチームをつくり、J2復帰を目指す所存です。

ホームタウン活動は、コロナ禍で様々な制限があった中、可能な限りサッカー教室の開催や試合招待事業、オンラインやビデオメッセージでの地域貢献活動を展開してまいりました。

さて、2021シーズンもコロナ禍で様々な影響を受けられると思います。クラブを取り巻く環境は一層厳しくなりますが、私たちの存在意義であり、決してぶれることのない使命でもあるクラブ理念「県民に元気を」「子ども達に夢を」「熊本に活力を」を、お届けすることを改めて強く意識し、この難局を乗り越え、県民チームとして更に精進し活動していく所存です。

株主様、スポンサー様をはじめ、皆様におかれましても、今後ともロアッソ熊本を温かく見守っていただき、何とぞ変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹 白

株式会社 アスリートクラブ熊本
代表取締役社長 永田 求





概要

会社名 株式会社 アスリートクラブ熊本

(2020年12月1日現在)

■設立／平成16年12月21日 ■資本金／3億4,500万円
 ■所在地／〒862-0954 熊本市中央区神水2丁目10-10 Tel:096-283-1200 Fax:096-283-1300

役員

(2020年12月1日現在)

代表取締役社長	永田 求
専務取締役	藏原 信博
取締役ゼネラルマネージャー	織田 秀和
取締役(非常勤)	池永 成正(アデル・カーズ株式会社 代表取締役社長)
取締役(非常勤)	小杉 康之(株式会社コスギ不動産 代表取締役会長)
取締役(非常勤)	坂本 正(ロアッソ熊本持株会 理事長)
取締役(非常勤)	早川 典宏(合資会社ハヤカワ運動具店 代表)
取締役(非常勤)	平井 謙丞(株式会社ヒライ 専務取締役)
取締役(非常勤)	井上誠一郎(株式会社熊本県民テレビ 顧問)
取締役(非常勤)	田代 桂一(医療法人木星会山鹿温泉リハビリテーション病院 理事長)
監査役(非常勤)	宮田 房之(宮田総合法律事務所 弁護士)
会計参与(非常勤)	西本 寛(西本会計事務所 税理士)

顧問	前田 浩文(株式会社アスリートクラブ熊本 元代表取締役)
相談役	田川 憲生(くまもと新世紀株式会社(ホテル日航熊本) 最高顧問)
相談役	前川 隆道(熊本県サッカー協会 会長)
相談役	北岡 長生(熊本県サッカー協会 副会長)
顧問司法書士	藤山 直秀(藤山司法書士事務所)
顧問弁護士	森枝 大輔(宮田総合法律事務所)

チーム名 ロアッソ熊本

熊本を象徴する「阿蘇山」や「火の国熊本」から、熊本の燃える情熱を表す赤のイタリア語で「アッソ」=「エース」「唯一の」を含んだ造語で、Jリーグでもエースとなりうるナンバー 1のチームを目指す決意をチーム名に込めました。

チームカラー 赤

熊本の燃える情熱を表すとともに、勝利への意欲を表しています。

ホームスタジアム えがお健康スタジアム

最新の設備を備え、国際的規模のスポーツイベントにも対応する第1種公認陸上競技場。平成29年2月1日より株式会社えがお様がネーミングライツを取得され、愛称が「えがお健康スタジアム」となりました。

観客席数:約30,000席 身障者席:150席

クラブ理念 「県民に元気を」「子ども達に夢を」「熊本に活力を」

地域に根ざしたクラブとして、地域に生活する人々と共に発展し、子ども達に夢と希望を、地域に誇りと感動を覚えてもらう事に努め、クラブを軸としたコミュニティを築き、世界に開かれた豊かなスポーツ文化の創造に貢献します。

活動方針 日本一地域に根ざしたクラブづくり

「勝負へのこだわり」による夢や希望を！！
 「日本一のホームタウン活動」による熊本へ愛を！！

公式サイト

ホームページ <http://roasso-k.com> Twitter @roassoofficial Facebook @roassokumamoto
 Instagram roassokumamoto_official YouTube roassokumamoto



2020シーズン活動方針

クラブ理念

県民に**元気**を 子ども達に**夢**を 熊本に**活力**を



ロアッソ熊本のすべての活動は、理念に基づいております。

2020ロアッソ熊本クラブスローガン

繋続
TSUNAGI

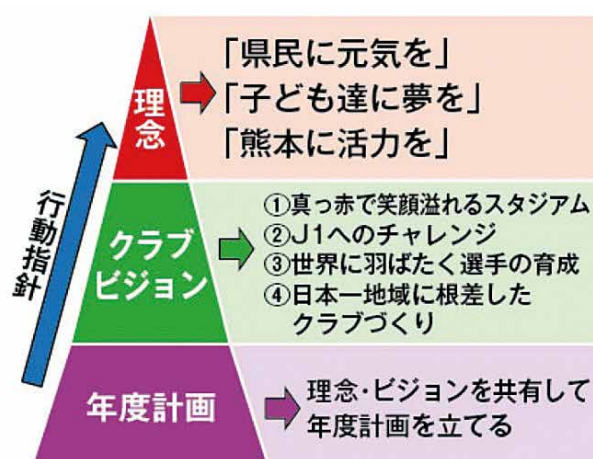
「繋続～TSUNAGI～」

読み：つなぎ

2020年、ロアッソ熊本は更なる進化を求めて、クラブ・チーム・サポーター全員が心を繋ぎ、一つとなって『これから』の未来に繋がる、未来に続くクラブを目指します。

クラブビジョン

- ① 真っ赤で笑顔溢れる
スタジアム
- ② J1へのチャレンジ
- ③ 世界に羽ばたく
選手の育成
- ④ 日本一地域に根差した
クラブづくり



ロアッソ熊本クラブスピリッツ

絆 180万馬力

ロアッソ熊本ではこれまでクラブスローガンとしても使用してきました「絆 180万馬力」をクラブスピリッツと致しました。

ロアッソ熊本はこれまでも、そしてこれからも、ファン・サポーターの皆様、株主・パートナー企業の皆様、熊本県民、ロアッソ熊本に関わる全ての皆様と絆を結び、共に歩んでいきます。

トップチーム・チーム成績



2020明治安田生命J3リーグ順位表

順位	チーム名	勝点	試合	勝	引	敗	得点	失点	得失点差
1	ブラウブリッツ秋田	73	34	21	10	3	55	18	+37
2	SC相模原	61	34	16	13	5	43	35	+8
3	AC長野パルセイロ	59	34	17	8	9	45	26	+19
4	鹿児島ユナイテッドFC	58	34	18	4	12	55	43	+12
5	ガイナレ鳥取	57	34	17	6	11	47	37	+10
6	FC岐阜	56	34	16	8	10	50	39	+11
7	FC今治	55	34	15	10	9	39	27	+12
8	ロアッソ熊本	54	34	16	6	12	56	47	+9
9	カターレ富山	50	34	15	5	14	52	43	+9
10	藤枝MYFC	49	34	14	7	13	48	44	+4
11	いわてグルージャ盛岡	42	34	11	9	14	36	47	-11
12	アスルクラロ沼津	41	34	12	5	17	36	40	-4
13	福島ユナイテッドFC	39	34	11	6	17	46	55	-9
14	ガンバ大阪U-23	35	34	9	8	17	43	55	-12
15	ヴァンラーレ八戸	33	34	8	9	17	42	56	-14
16	カマタマーレ讃岐	31	34	7	10	17	33	52	-19
17	Y.S.C.C.横浜	27	34	5	12	17	37	66	-29
18	セレッソ大阪U-23	25	34	5	10	19	28	61	-33

■ J2自動昇格枠

個人記録



最多得点
18ゴール (J3得点王)
FW 9 谷口 海斗



最多アシスト
8アシスト
MF 17 石川 啓人



最多出場時間
3060分 (フルタイム出場)
GK 35 内山 圭



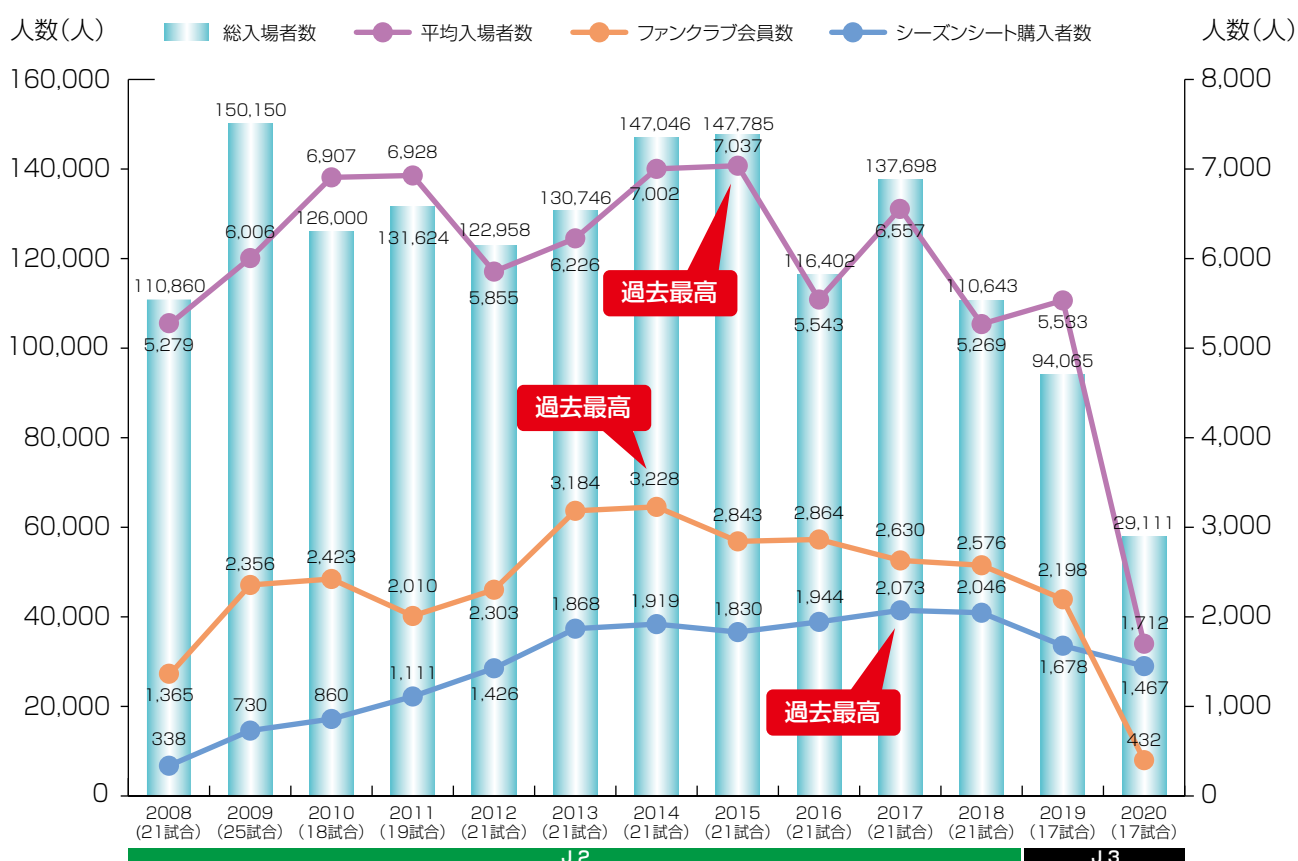
2020入場者数・シーズンシート・ファンクラブ

2020シーズンホームゲーム入場者数

開催日	会場	対戦チーム	入場者数
6/27(土)	えがおS	鹿児島ユナイテッドFC	リモートマッチ
7/11(土)	えがおS	セレッソ大阪U-23	1,181人
7/15(水)	えがおS	ガンバ大阪U-23	1,098人
7/29(水)	えがおS	ガイナレ鳥取	1,194人
8/2(日)	えがおS	福島ユナイテッドFC	1,561人
8/15(土)	えがおS	ヴァンラーレ八戸	1,871人
8/22(土)	えがおS	いわてグルージャ盛岡	1,559人
9/9(水)	えがおS	AC長野パルセイロ	1,061人
9/12(土)	えがおS	SC相模原	1,769人
9/22(火・祝)	えがおS	Y.S.C.C.横浜	1,862人

開催日	会場	対戦チーム	入場者数
10/4(日)	えがおS	FC岐阜	2,490人
10/31(土)	えがおS	アスクラロ沼津	2,374人
11/14(土)	えがおS	藤枝MYFC	2,141人
11/18(水)	えがおS	FC今治	1,419人
11/29(日)	えがおS	ブラウブリッツ秋田	3,435人
12/9(水)	えがおS	カターレ富山	1,067人
12/13(日)	えがおS	カマタマーレ讃岐	3,029人
入場者数合計			29,111人
1試合平均入場者数			1,712人
J3平均入場者数			1,140人

ホームゲーム入場者数、ファンクラブ会員数 およびシーズンシート購入者数の推移

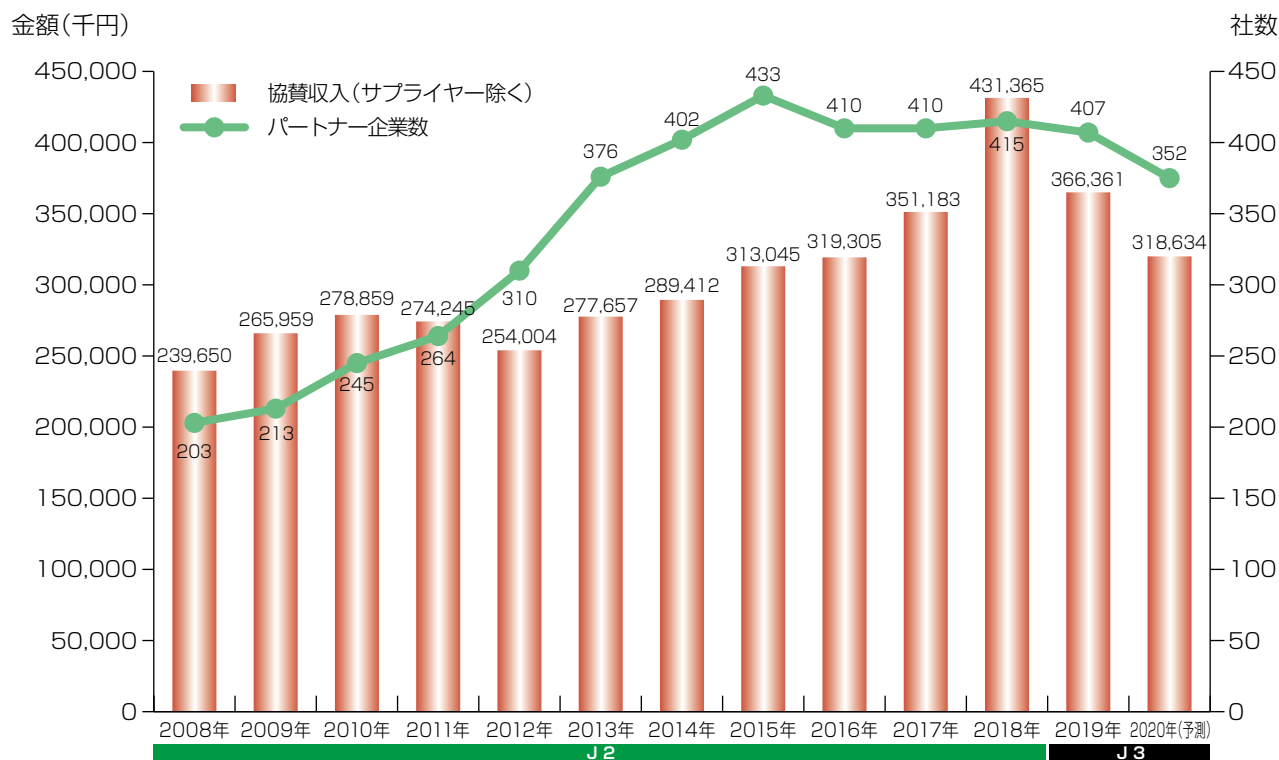




事業収益等推移

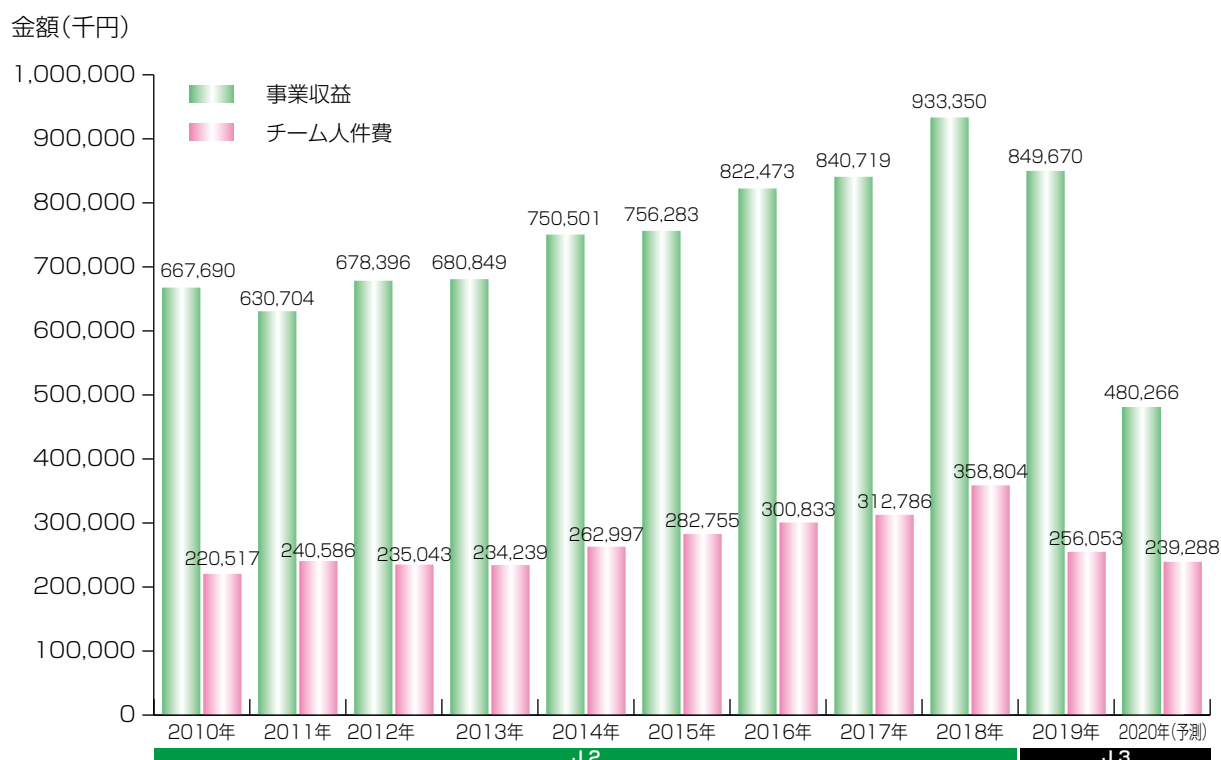
協賛収入とパートナー企業数の推移

※2020年11月末日現在



(参考) 2019年度J2平均928,000千円 2019年度J3平均252,000千円

事業収益及びチーム人件費の推移



(参考) 2019年度J2事業収益平均1,655,000千円 2019年度J2チーム人件費平均765,000千円
2019年度J3事業収益平均 464,000千円 2019年度J3チーム人件費平均202,000千円



アカデミー(育成)

ロアッソプロジェクト

熊本県の将来の発展に貢献するべく、県民に愛され、元気を生みだしてもらう存在になることを理念におき、人間的にもフットボーラーとしても真にプロフェッショナルと呼ばれる選手の育成を実現し、トップチーム及び国際舞台で活躍できる選手を輩出すること、青少年期において、広い視野で物事を捉えて判断できる「人間力」を育てることを目的として今後も活動してまいります。

ユース(高校生)

所属選手 **38** 名



ユースは2020年12月25日から群馬県で開催された第44回 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会に九州代表として出場しました。1回戦ではプレミアリーグ2020関東で優勝した横浜FCユースに、新チーム(1.2年生)で挑み奮闘しました。 1回戦 vs 横浜FCユース 0-1

主な大会成績

- 第44回 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 九州代表
- 高円宮杯 JFA U-18サッカースーパープリンスリーグ 2020 九州 最終順位10位/12チーム中
※新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度限定リーグ(パート別でのリーグ戦後、別パート同順位と順位決定戦を実施し最終順位決定)
- 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2020熊本 1部Bパート 優勝

ジュニアユース(中学生)

所属選手 **61** 名 | U-15 **20** 名 | U-14 **21** 名
| U-13 **20** 名



【第35回九州クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会】

ロアッソ熊本ジュニアユースは新型コロナウイルス感染拡大の影響により大会のレギュレーションに変更があり九州大会のみ行いました。

- ・ 第2回戦 ロアッソ熊本ジュニアユース 2-0 太陽スポーツクラブ国分
- ・ 第3回戦 ロアッソ熊本ジュニアユース 0-1 プリジャール福岡

【高円宮杯JFA第32回九州U-15サッカー選手権大会】

九州代表決定戦で惜しくも日章学園中等学校にPKで敗戦しました。

- ・ 第2回戦 ロアッソ熊本ジュニアユース 0-0 PK(5-4) アビスパ福岡
- ・ 第3回戦 ロアッソ熊本ジュニアユース 1-1 PK(2-4) 日章学園中等学校

主な大会成績

- U-15A 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2020九州 10チーム中 5位
第35回九州クラブユースサッカー選手権(U-15)大会出場
高円宮杯JFA第32回九州U-15サッカー選手権大会出場
- U-15B 2020 Jリーグサザンクロスリーグ 参加
- U-15C 高円宮杯 JFA U-13サッカーリーグ2020九州 10チーム中 3位
KFA第15回 熊本県クラブユースU-13サッカー選手権大会 優勝(大会3連覇)

ユース・ジュニアユース・ジュニア

2020年度ナショナルトレセン後期 選出



ロアッソ熊本ジュニアユース(左から)
U-13 篠原 伊吹、大瀨 和心、元松 蒼太、神代 慶人、
池内 心優 U-14 堤 隼誠、道脇 豊

JFA ストライカーキャンプ選出



ロアッソ熊本ジュニアユース人吉
U-13 小園 泰士朗



ロアッソ熊本ジュニアユース
U-14 道脇 豊

ジュニアユース阿蘇(中学生)

所属選手 **31** 名

U-15 **12**名

U-14 **6**名

主な大会成績

U-13 **13**名



- KFA 第35回熊本県クラブユースサッカーU15選手権大会 決勝ラウンド進出 ベスト16
- KFA 第15回熊本県クラブユースU13サッカー大会 決勝ラウンド進出 ベスト16

ジュニアユース人吉(中学生)

所属選手 **45** 名

U-14 **17**名

主な大会成績

U-13 **28**名



- KFA 第35回熊本県クラブユースサッカーU15選手権大会 決勝ラウンド進出 ベスト16
- KFA 第15回熊本県クラブユースU13サッカー大会 決勝ラウンド進出 ベスト8

ジュニア(小学生)

所属選手 **34** 名

U-12 **20**名

主な大会成績

U-10 **14**名



- JFA 第44回U-12サッカー選手権大会熊本県大会 ベスト8
- 2020年度ナショナルトレセンU-12九州 2名選出

コロナ禍における活動

ホームゲームの開催

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、第3節より有観客でのホームゲームを開催しました。
ご来場の皆様にもご協力いただき、安心して安全なスタジアムを目指し、様々な感染症対策を行いました。



入場ゲートでの検温



ビニールカーテンの設置



消毒液の設置



啓発POPの張り出し

イベントの実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、対面にて選手がイベント参加をすることが困難な中、オンラインでファン・サポーターの皆様と交流を図りました。



eスポーツでの交流



オンライントークイベントの開催



子ども食堂でのオンライン昼食会に参加



ファン感謝DAY2020YouTubeにてライブ配信の実施

感染症対策への呼びかけ

新型コロナウイルス感染症対策の呼びかけを、選手やクラブマスコット「ロアッソくん」と共に行いました。動画を撮影してSNSでの配信を通して、幅広い層に呼びかけました。



感染症対策への呼びかけ



選手による手洗い動画での普及啓発①



選手による手洗い動画での普及啓発②



九州クラブマスコットによる普及啓発

サッカー普及事業

サッカースクール・おとなのサッカー教室・なでしこスクール キッズキャラバン 幼稚園・保育園巡回指導 サッカー教室

サッカーを通じて「遊ぶ・学ぶ・創る」のテーマ(スクール理念)を身につけさせる環境づくりを目的としています。またJリーグチームにしかできないスクール指導と環境から、夢を持つことの大切さを伝えていくことを心掛けています。未来を担う子ども達にサッカーの持つ楽しさを知ってもらいます。その中で、サッカーのみならず身体を動かすことを通じて スポーツへの愛着を芽生えさせ、心身ともに健全な発達教育の促進を目指し、ロアッソ熊本の目的でもある「生涯スポーツの普及」に今後も努めてまいります。

サッカースクール
大人のサッカー教室
なでしこスクール

実施実績 **289**人 (2020年12月末現在)

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、3月から5月まで活動を休止せざるを得ませんでした。新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、各コース6月から順次再開し、昨年を大きく上回る会員の皆さんにご参加いただいて、元気いっぱいサッカーに打ち込んでいます。また2020年から、少年女子サッカー競技が2022年に国民体育大会で正式種目となることを踏まえ、熊本県内の女子サッカー競技力向上、競技者の増加に寄与することを目的に「ロアッソ熊本なでしこスクール」を開校しました。



サッカースクール



なでしこスクール



大人のサッカー教室

キッズキャラバン

普及コーチが県内各地の幼稚園・保育園を訪問して、行うスポーツ指導プログラムです。全員が楽しめるプログラムで、サッカーをはじめ、様々な活動を通して、身体を動かすことが大好き、元気でたくましい子どもを育てます。



キッズキャラバン



キッズキャラバン



キッズキャラバン

サッカー教室

県内各地で開催するサッカー教室に普及コーチや選手が参加しています。参加者のサッカー経験の有無を問わず、誰でも楽しめるサッカー教室を行いました。



熊本法人会サッカー教室



明治安田生命サッカー教室



和水町サッカー教室

ホームタウン活動(地域貢献活動)

ロアッソ熊本は、「県民に元気を」「子ども達に夢を」「熊本に活力を」というクラブ理念を掲げ、「日本一地域に根ざしたクラブづくり」を目指し、県内各地においてホームタウン活動(地域貢献活動)を行っております。

2020シーズンは新型コロナウイルス感染症のため、制限がある中で、ホームタウン活動を実施いたしました。

実施実績 参加・実施回数 **122**回 (2020年1月～12月)

県民交流事業

県内各地で開催される地域イベントなどに、選手・ロアッソくん・マッスルアンバサダースガッシュ、クラブスタッフが参加しております。県民の皆様と交流を図りながら、クラブ理念、「県民に元気を」「子ども達に夢を」「熊本に活力を」の体現を目指して活動しております。



2月10日武蔵小学校にて選手OB講話実施



8月27日くまモンスクエアステージイベント参加



2月16日熊本城マラソン復興チャレンジファンラン参加



9月26日ロアッソくん大江子ども食堂訪問



11月9日観光宣伝ラッピングバスお披露目式参加



12月5日サクラマチクマモトにてパブリックビューイング開催



11月29日ウォーキングイベント開催



熊本市内全小学校にロアッソ熊本選手によるメッセージビデオを展開

サッカー教室

県内各地で開催するサッカー教室に普及コーチが参加しています。参加者のサッカー経験の有無を問わず、誰でも楽しむことができるサッカー教室を実施しております。



上天草市スポーツレクリエーションフェスタに参加



熊本市サッカー教室



人吉・球磨地域サッカー教室



ホームゲーム前座サッカー教室

火の国もりあげタイ！

ロアッソ熊本では、活動方針である「日本一地域に根ざしたクラブづくり」の具体的な取り組みの一環として、『ロアッソ熊本“火の国もりあげタイ！”』プロジェクトを2014年より実施しております。

このプロジェクトは、ロアッソ熊本の選手達が行政や地域住民の皆様との交流を図りながら、地域の「まちづくり」や「まちおこし」の応援を行い、県民の皆様と共に熊本を盛り上げていくことを目的とした活動です。

毎年、ロアッソ熊本所属の各選手を『ロアッソ熊本“火の国もりあげタイ！”』プロジェクト実施自治体担当選手として任命し、1月～12月までの任期中に様々な形で「地域の魅力」を発信してまいります。

【2014シーズン】 八代市、山鹿市、合志市、長洲町、高森町、益城町、甲佐町、山都町、相良村、苓北町

【2015シーズン】 熊本市西区、玉名市、宇城市、水俣市、阿蘇市、人吉市、御船町、大津町、南関町、五木村

【2016、2017シーズン】 熊本市北区、上天草市、和水町、産山村、嘉島町、多良木町

※2017シーズンは熊本地震の影響により実施できなかった2016シーズンと同じ市区町村で実施。

【2018シーズン】 熊本市南区、菊池市、南阿蘇村

【2019シーズン】 熊本市東区、宇土市、小国町、西原村、氷川町

【2020シーズン】 熊本市中央区、美里町、芦北町、あさぎり町

※新型コロナウイルスの影響により、イベントなどを自粛したため、2021シーズンも同じ市区町村で実施予定。



熊本市中央区



美里町



芦北町



あさぎり町



復興支援活動

ロアッソ熊本では、継続的に災害復興支援活動を行っております。今年発生しました「令和2年7月豪雨」復興支援活動を行いました。「令和2年7月豪雨」復興支援活動では、義援金募金活動、熊本豪雨災害支援グッズ販売などを実施し、多くの皆様より温かいご支援、ご協力をいただきました。

集まりました義援金(7,160,281円)は皆様を代表し、11月25日(水)に熊本県・蒲島知事にお届けいたしました。皆様の温かいご支援、ご協力に対し、感謝申し上げます。



8月2日「令和2年7月豪雨」復興支援マッチ



ホームゲームにて球磨焼酎復興支援ブースの出展



ロアッソ熊本選手会及び熊本にゆかりのある選手によるメッセージビデオの共同製作



くまもと復興支援マッチ開催



ホームゲームにて「令和2年7月豪雨」義援金活動



ホームゲームにて南阿蘇鉄道コーナーの出展



ホームゲームにて南阿蘇村・東海大熊本キャンパス復興支援ブースの出展



人吉・球磨地域での「令和2年7月豪雨」復興支援サッカー教室



熊本県へ「令和2年7月豪雨」義援金のお届け



チーム沿革

2004年

- 9月 「熊本にJリーグチームを」県民運動推進本部設立
- 12月 熊本の総合的なスポーツクラブとして地域密着のコミュニティ創りの発展に寄与することを目的に、(株)アスリートクラブ熊本を設立

2005年

- 2月 「ロッソ熊本」始動、監督に池谷友良氏招聘
- 4月 第33回九州サッカーリーグ参戦
- 9月 第9回NHK杯(天皇杯熊本県予選)優勝
- 10月 第33回九州サッカーリーグ優勝
- 第41回全国社会人サッカー選手権大会優勝
- 12月 第29回全国地域リーグ決勝大会3位
- 日本フットボールリーグ(JFL)昇格**

2006年

- 3月 第8回 JFL参戦
- 8月 **日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)準加盟クラブ承認(全国第1号)**
- 9月 第10回NHK杯(天皇杯熊本県予選)優勝
- 10月 第86回天皇杯3回戦敗退
- 12月 JFL5位の成績でJリーグ参入を逃す

2007年

- 3月 第9回 JFL参戦
- 9月 第11回 NHK杯(天皇杯熊本県予選)優勝
- 10月 第87回天皇杯1回戦敗退
- 12月 JFL準優勝
- 12月3日 **翌年よりのJリーグ参入正式決定**



2008年

- 3月 Jリーグディヴィジョン2(J2)参入
- 10月 第88回天皇杯3回戦敗退
- 12月 12位(15チーム中)でシーズン終了

2009年

- 3月 J2リーグ2年目のシーズン
- 9月 第89回天皇杯2回戦敗退
- 12月 14位(18チーム中)でシーズン終了

2010年

- 3月 J2リーグ3年目のシーズン
- 10月 第90回天皇杯3回戦敗退
- 12月 7位(19チーム中)でシーズン終了

2011年

- 3月 J2リーグ4年目のシーズン
- 10月 第91回天皇杯2回戦敗退
- 12月 11位(20チーム中)でシーズン終了

2012年

- 3月 J2リーグ5年目のシーズン
- 4月 熊本県民総合運動公園内のスポーツ交流館をクラブハウスとして供用開始



- 11月 14位(22チーム中)でシーズン終了
- 12月 第92回天皇杯 ベスト16入り

2013年

- 3月 J2リーグ6年目のシーズン
- 10月 第93回天皇杯3回戦敗退
- 11月 19位(22チーム中)でシーズン終了

2014年

- 3月 J2リーグ7年目のシーズン
- 7月 第94回天皇杯2回戦敗退
- 11月 13位(22チーム中)でシーズン終了

2015年

- 3月 J2リーグ8年目のシーズン
- 10月 第95回天皇杯3回戦敗退
- 11月 13位(22チーム中)でシーズン終了

2016年

- 2月 J2リーグ9年目のシーズン
- 4月 熊本地震発生
- 5月 震災により、うまかな・よかなスタジアムが使用できないため、日立柏サッカー場(千葉)、ノエビアスタジアム神戸(兵庫)にてホームゲーム開催
- 6月 ベストアメニティスタジアム(佐賀)にてホームゲーム開催
- 7月 震災後初めて、熊本県にてホームゲーム開催



- 9月 第96回 天皇杯2回戦敗退
- 11月 16位(22チーム中)でシーズン終了

2017年

- 2月 Jリーグ10年目のシーズン
- 7月 第97回天皇杯3回戦敗退
- 11月 21位(22チーム中)でシーズン終了

2018年

- 2月 Jリーグ11年目のシーズン
- 5月 震災後初めて 熊本市水前寺競技場にてホームゲーム開催



- 6月 第98回天皇杯2回戦敗退
- 11月 21位(22チーム中)でシーズン終了

2019年

- 3月 Jリーグ12年目のシーズン 初めてのJ3リーグでの戦い
- 4月 第23回熊本県サッカー選手権大会(天皇杯熊本県予選)優勝
- 7月 第99回天皇杯2回戦敗退
- 9月 第33節ガンバ大阪U-23戦 J3リーグ最多入場者数記録更新16,027人
- 12月 5位(18チーム中)でシーズン終了

2020年

- 6月 Jリーグ13年目のシーズン 新型コロナウイルスの影響で、開幕が延期となり、6月リモートマッチ(無観客)での開幕



- 12月 8位(18チーム中)でシーズン終了



株式会社 アスリートクラブ熊本

〒862-0954 熊本市中央区神水 2 丁目 10-10

Tel:096-283-1200 Fax:096-283-1300